院を追迪、歴示の三法案のうち

ある、器動員秘治院設出案につい してこれを運過せしめたき意向で 「場合、同気をしては米減路の

向一致してゐるから、政府さへ

が重要法案であるから特別を設置

が重要法案であるから機能を設飾。で不檄文忠取締法案に對する歌だある、しかし修正案に對しては右「修正を施すことは第ど不可能なのある、しかし修正案に對しては右

政府が同意せば成立

貴院各派も同感

ふ通過の見込つく

**〈書等取締法案** 

總動員秘密保護法案の審議は停頓す

中川総督が西号

拓相との關係は注目 姿で凝憺に盛んだので、**總督側は** と主張して現合はず、そのまゝの

### 北田指相の撤退等ひから適生し 欄を呼んだが、これは中川認督 **船質にあるかど明かで無いため** G、總督に一任することが南方 と電し廊五分梯館 電からの倉配であるべき書だか より暫時休憩する で、確本常面性台灣グケタリで 富田 議覧長

會議は午後一時振鈴・藤賢の音器

# 八月頃新設

と紹外に亘るとを開はす、まづの監督はその業務が幕内にある

時上り遺族院内第十七號

安協案成立の模様

脚酸三十日午後三帯部長 ニャル日

退其他の書記を斡員



玄黄

ださし、 節を 一般は、空の伸びた頭へ響化器をいめを得つて、裏一て、心を取り直したものとみよる。 るを見ると、そ

立つて來たのであった。

からなつては議費も、立法の

于たもの終日の第 りは、媚の野兔を こをその人品にも 越後へ来る前の親 のうしろ変は、は やがて四十にな ようとする無い たい怠慢の道

でできな心地が一階く書時島の聲 の規模 3 粉粉 17 0

げ願すだおにれらかはす御もる上編物中まくにはじ録だ▲ じこにも好録の表二りもる單時わ方おと流に近物は編や毛ね實▲ まひやさ求大ぬ。であ。重 ` だげんな元せだお今なをこもまと當ま評が特し種をの重に問づで忙ん行大年な絹物レ絲た用趣 す申ういめ至う膏すと建寶大けにでとの。さ求スい御のしす、然こな `別たも四ば寶編にかもしなで變はど絲ま「細夏を味 。上おまく急も切か憶部で變でなおに贈おいめが方存附ま 。存のとの大附こ器十かなめ簡の `いにすな殊が細たス物の素と

事の異動 人 宇山総督に語

貧宗明の諸氏を小委員に駆けて 上、鈴木総裁蔵に全職部に

前には特別級質問意別後より などの脆額を特別職務を残機とし 「、富貴公開問題は従来提唱言出手」既反應の「副有法代」策、有力にる総務制造機器の膨置 して人材主義をすること

きのふ有志代議士會を開催

本日朝夕刊十六頁

から夕韻の花に配れて、この小丸。

そんな夕

ものとそうであつから夕前の花に屋

野に必要なのだ』

越路篇

英

(133

治作 盐

しまった。」 りは、機日か

た。勿論、代官の釈照年景へ事の 室の場になと は、動くはお 程器はゆる 御弟

態月を、彼は 伸びてゐた。 にかけて、流

収等し胸が縮く めつた。師の心 る、そつと脚 師のかなしみ

形美夫な出獄を迎ぐ

性病を持つ婦人が 夏のお惣茶に向く 型にできるやうに詳しく發表したので大變な評判といって大響な評判といって大響な評判といって大響な評判を表現したので大響な評判といって大響な評判といって大響な評判といって大響な評判といって大響な評判といって

活告 本「主婦之友」、「月」は を表来的くださいませ、歌店に品切みば、 をお来めながら原宗は、主婦に品切るは、 ではな手製ながら原宗は、主婦に品切るは、 ではな手製ながら原宗は、 を表表した。 を表表した。 を表表した。 できる。 でる 短脚を取行して商山に揺在、一

師整機として最初の朝鮮海峡 消して廿四日一領に太刀洗を より翻断の途に上り途中大

酸したが京城への最後のゴースも

**北五日中前十二時五** 

小便を纏め、昭和九年六月前隔に

断人として採用されたものである

事情を悉知 せるをおば

家庭政団のためだと供述してゐる とが判つたもので、犯行の動機はんだところを局職に避免されたこ の十八日夜三時頃事務室に忍び込

線路震の男

亦行器(八千五百圓在中)に目を として、廿一日朝山道苑差立ての

午前一時半前信息事務員が

京城水柴町二丁目東京成館内で設

旅館の盗難

中、網路に右手を設せて福島優越の大学行列和が三院後、三院間を進行

**计四日午後三時四十分頃間突起成** 

右手を轢る

2投稿客の品製がなくなるといふ | 柔に右手育を襲撃された、泥酔ー

自供した、職人はもと講搬高響の 登覧の端緒 は駆在順則れの削腕行三三、が犯行の一切を 結果现金はそのま、纏起し思った 局階人本派置然際南品郡河田号生」を掘つて隠したが、當局で捜査の に至り客無格として歌劇中の質別 小山の电響に演さ 一尺五寸響の受難けてゐたところ、廿四日夜九時 | 選走、直ちに耐局より 数町曜れた

本町がいり、御宴会は御食をは、御りを

作はその派にて他人連細に努力を

亦行難を取出し再び封音を脆して

**雲行護を取出し事び封音を駆して「路として耐窮の所人型を廿三日佐封」管を切斷** 中にあつた「聞きこみを得た本町箸では、容疑

|引致取調べた結果、前後三回に亘

る同族館の窃盗を自日した

家庭苦からこの犯行

八自自

【釜山、墨語】 腓勇、亦行蹇颛失事

大田を終った。「一人分京城市行場に安置、無事卒命

り先京城飛行歩には岩男

組田不此母亲部長、漢飛行士

廿五日午前九時四十六分爵山を

仮を受取り廿二日東京越、同世瓦

九日東京でこの飛行

の空機の使習順飛

て朝鮮而随難一機

関する熾烈な熟蔵

を振つて地上の歌呼に否へ、堪を一て安善情飛行士は取用機關士と共 一範囲の後見事な岩壁振りをみせ一に出連への人々と膨手を交した、

爾維爾境上党から山林中に墜落、「際に魅り、剛夜しめやかな進夜が「るが顕質中」 「前山忠祖」おる廿二日早期十等「蹶省別様で入京するが、直ちに蹶」の不十分に、

ける京城飛行場へ

殉職七勇士

総方に見迹られ釜山、下郷を進過のを歴史、倉伊和して勇敢を配れ ・世の日午後坂神田郡・レール二本が移動、響曲してある ・歴の情報の再解の再によって「行列場が第山、摩荘寺園を運行 ・世の日本後坂神田郡・レール二本が移動、響曲してある

容手當の上身元調作中

學校に行きたい

日朝本町署に來て泣きついた

警察に泣つく

合同葬

廿九日館山で

したので畠山保線區最が急行し修一駅校に行きたいと繁祭に並きつい

松雪點

の不十分によるものとみられてる

朴春子(wil)の一人銀臼販童(wilder) た十四の娘 一全州完山町四七五

道學校三年迄選學したが、家が貧らしは三酸の時文製が行方不明にな

シボレートラック

たが、朴さん方も豊かでないので「十一哩の長距離に亘つての實驗にあって、中で、一大平洋岸から大西洋岸へ三千七百

して来る廿八日午町十時卅分東京一たが、羅王寺職長にこの旨を報告

は途に置を結び、

常宝玉星二型三人派或客樓)答

想は動もすれば趣合相異るあり、思報に期待せざるなし。 語は時に利害相同にからざる 神と微測たる元

朝鮮神宮境内で 青年の講習 総督が協所へ

開水駅高級で第九回地方中陸都年「各菱知事が振波した卅六名の郡年」「富水安桥局長、安井京英道知事ら「建戊れた青年漢戊安師、郷館長典城は美る土三目から十日」四部市中惣郡年総諸館が出かれた「雙境寮で明候されたが、宇卓總督」「建戊れた青年漢戊安師、郡市・賦丹県平野」ての自力忠年「振烈館があり、廿五日からは第一」は廿五日午町九時参戦、朝鮮神宮」の跡義に続つたが、

脚項の宇宙総督の指罪があつて開 際場し、国際風場立、 語が捧載式 「の告辞即説)

後艦隆之助氏の一都市青年の經營と「し際常の無電機にて秘かに張方面」 **帰曹式終つて直ちに日程に入り、** 直ちに講義 事年ら緊張す

れば蘇慰のスパイが銀嚢性に微人「込みである」

きつもてラービースリン: ラチオは紀七時より九時頃まで異一局では大節蜿を開始し犯人を嚴重| 癇瘍で廣東倉庫順だすよりもほうチオは紀七時より九時頃まで異一局では大節蜿を開始して私をを戦期したので當一行はれ廿九日午後二時より邸底盤|

新義州で無管連絡

**炳死した豚を食べ** 

11名が危篤

| いっぱんの | 一日 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1 年廟の經營、後摩隆之助『敬神年廟の經營、為西等各方面を網鑑した。 朝鮮の敵化連獅』東山仙三『消養『都市の裏面』本市與報言『 養『都市の裏面』本市與報言『 連遷宮式『宗教と人生』華山大 連遷宮式『宗教と人生』華山大

を告げたので、一

昭和十一年五月二十五日



上り樹體に駐却世間の集、來場所 ||十四日で夏慧所も自出度干秋楽||の好成鎖を収めた練号の碑間に對 大日本相撲協會では、果今塩所全勝の双葉山及九勝二散 干五日午前七時 鏡岩も大關へ昇進 商場一歩、大鵬に推薦するこ一教皇王任教授川村縣山爬士である

前田ふじ子(言)さん、月下氷人は京女子美術學校の辞師をしてゐた

激劇

源長の謬話もある智

番削編成曹譲を開いたが、その結 タオルーダースを

傷電話で詐収 その夜本町で御用

江殿道生れ任所不定柳春起(こ)は一つても歸らない、爲出により難山

廿四日午前十一時京城南大門通四一巻の巻飾動物最が現在の結果、底 **上月の離貨屋朴兀柳商店へ電話で** 

届出により前夜本町通りを桃師中 と詐取し、細路方面に逃走-

本町層質に捕すった

純儒服を否た青年がビジョン石簡

出、日午後五時午頃<br />
馬セルの

能文、十個世幣があると新し九

版大統置六二指述居金編版(三)

煙草屋でサギ

ボートの少年 泳いで溺死か

たまゝ恵学氏と共に姿を駆出して、後二ヶ月底の男の子をひとり置い

日を取つてある隣を狙つて右釣銭 個力十銭の釣銭を出さしめ壁に頼

間を買ひ度りからと深人が明

とビジョンを持つて逃走した、西

門署では企種の犯罪が近来客い

赤ん坊を殘 天婦者の夜逃げ

世国日夕刻、京成元町二丁月離院、表はれた正確な数字で、他のどの概念是有さん方製の温雯に住んだ。 横のトラックにも見られてある。 をを影動者思常生れ金千般が、住。 全走存時間・二二九畦。 阿分本生をした 一種のようのとして注目されてある。 をおいました 一種のようのとして注目されている 一種のようのとの という はいました はいまた はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまた はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまたま

ウエスターン飲込

W. Com

称 長三郎

學生軍勝つ

鋼路緊衛中係では直に樹並の儒院に収容手常中だが、調査の結果、右院院は備光した家を送賣した事いふ男から家原を買って食べたところ、甘西日朝から廿五名祭寓が中家庭を起し、宿郷に降つたのでいる男から謝田を認

軍半島航空史上に職上更に花を添 かくてこの航程質に下六百杯、無

出烈な殉職を遂げた領山航空隊の

知久航空兵幣長以下七男士の遺骸

イフセンイング

、た師師的な肚場は立派に完成し

(対演は京城飛行事に著いた第一

京城内部町七〇星紀後氏の建築工事場で人夫崔丁太吾外二十四名が廿二日午後京時往十里町の李東と

賣つた男を捜査中

が鴨つたので目下季東の所在拠電中

豆城大で開催、第四ラウンドで高級到寳楽園の對抗草球試合は廿四朝鮮草球會主催の第九回京城県生

京元線でレール彎曲してゐた

急停車し事故を免る

廿三日午後三時十分原域連続見城 | てある模様で高山線道層務望に収 | 同女を全州に選すことになった。 魔が全州に離れば學校にゆけなく なるといいので、闘全の途中仕五 であり、検死の結果廿二日頃生れるのた、白ネルに古新聞でくるん。日朝八時頃京城元町四丁目の漢江 朝八時頃京城元町四丁自漢江岸に死産兒

黄金町六丁目サーカス嶺の匿場・ ・ 自轉車に棒 京城昌連

バスの事故 廿五日午後 「四〇四一號が疾走中、安全塔に 「第四〇四一號が疾走中、安全塔に 「第四〇四一號が疾走中、安全塔に 全般天氣豫報(6)

応用北 の風 明かある 前 和 南東方 大幡 世霊り

**?** 

配置或附进强西州 雅州疗津积

お夏清十郎 トーコレイへイヌ 社会大株委員書本日大 



【東京電話』大連の獲奇事性として 一世の融略を集めた勝美が罪の清

兄玉博士再婚 新婦は女美講師

中風·高血

・神經痛は

便秘不眠・神經衰弱・高血壓シビレ・ ふらく、動悸・痛み腫れ震ひ・ぜん息肩こり頭痛耳鳴り・物忘れ根氣緩かず

血液の混濁が因

血液を浮化せば治る

り又は半身不随。舌もつれの中風となる。 動脈硬化から突然脳溢血や心臓麻痺で発れた

二十四日実知東京丸ノ内前間で結松本に引上げた折倒、足玉原士が 入々をあつといはせた、新編人 者を終り更生を整つて出所、郷里 

側田技師の令妹で、この群まで東 又も鐵橋通

心緒、大ケガ、又は大松、鮑献などで、純淑 | **此病で 憧 む人は早く信用ある大阪** | 飲料、 散露所、 静脈所、 命は近久凌弱 | 名方配に取りて沿し非常に感ぜれてゐる。 | 女きで不治とざれてゐたる意の懸弱者を発し

か添つて循環が悪い貧趣もので、血液を浮

くか、 手紙に容態を配し 急ぎ依然線三國本町 今津研究所へ続ける では、

成に駆討者の一大福音なりと形態した。 飲の選ぐましい機械を見て、此非態氏こそ、飲の選ぐましい機械を見て、此非態氏こそ、

同所を訪れた窓背は、際古の影響を

液淨化療法を思切に数ゆ。

帝軍化職の創設にて 龍野も下り言語地行も整 道と反仕事に能率し芸男侠 大阪市中村政一

喜びの聲音が壁ならしが突然線道域 にやられ左半身不能言もつれた戦したるが血

爾取がで有名な今津博士は多数界門の

**昭式を駆け、同夜出月の低に上つ** 

1補獨市聯比圖更等上印東京電源

見玉原士の恩師、新海路大病理學 の商業に新からつた際、橋梁のよ 安果行列地が京義線路下、郭山門 **计三日午前十一時五十分喧篷山**。 を通行中の騒音、平北江界部化戸 連印里林太浩(こ)が列車を避け 顕落して死亡 醫學博士と共に苦心研究の結果 化せは治る。決して不治でない事を確めた

**寮晴しい血液浄化劑** 

白桃、黄桃

された女服から京城實業務修學校一の長男順根(デ)が轢殺された 避んでゐた思北永同面點里美術別 行汽動車が深川間で、織路の上で廿二日午後六時廿分頭大田龍永回 子供轢殺さる



















+

年期八時 二十分者 列北で 米奉し

集り馬賊の寝来があり各地の観測

・昨項で銀釘を使用せず郷、真鍮「タンク研製し、緑工場トタン開秧」すなど状態を感め目下南名実数主 「清州】忠北級川那萬升面漢官里(ニキャんの片こと交りの『フィク要を利用して百五十件にさかのほ 肌修薬中常優用カカーバイト瓦射 た、一名の頻率は近り戦率が輸出 200mmの前では、町横垣科サービス部で練工が自動(た金売隻でよりの二名は重勝を資う 200mmの前来があり各地の映画 【C・】 廿二日午夜五時子晩達成「そのき流ばしに見り販工学業件)

清風の跡=大満悅の横顔

一十指を屈する懸案解決 (朝倉さん

は心から智まれてゐる「今暫くこ

した古市さんは『折角跳んだこの」

響れが高かつただけに今回の韓田 | 昭和七年京憲道整部に任官、翌年

社団水本道部道、除水船の建造等 地に大角 を解決した外 を解決した外 を解決した外 を解決した外 を解決した外 を解決した外 を解決した外 を解決した外 を解決した外 を解決したりました。ま 市博の公營、造船線の埋立鹽 惜しまれて專賣畑へ榮轉

一あつた

俊才の金さん

ーベル生活から鬼壁になつたさび

工地から離れることは無限の要者 | 出張光から録つて

しさをまずらはし膨緩無限の態で

短かい後語の際にも紫癜の喜びは

明大在学中に高文パスした健才で 府松節総長に突撃した金水町氏は「新嚢州」平北重楽談長から京城

を あるが、全北州事に榮頼した金時 を あるが、全北州事に榮頼した金時 本る二十八日午期九時四十三分務 の特急で京城に向け出載する筈で

**浦身の力を傾け既に第二次顕元計** 

人情部長

祝電が先へ

りません、一殊に後任には國分君降容を整へたので思ひ残りはあ

古庄さん

【海州】黄海道地方課長から鎮南

提携を力説

異動の記録

剣道一段の猛者

スを辿った橋爪振物事務官は大力 【全州】道地方派長から変なっ

橋爪さん大喜び

角池をとばして下環かへつて府形室でロー

大河原新稅關長

闘長に奏轉した大河原東信氏は

刑事に扱権された小笠送次氏は

たが、その間母外的に大事業であ なほ同氏は一年半の伝期ではあつ

全北消防の統制、警察管理の作典 つた陸軍両置に腕の深えを見せ、

まだ公裂に接しませんが上京中色を湛へて趣る (光州) 京城路路路間局景に影響

に磐石の麓。古市公南巻派部長は在住一年四ヶ

芳賀 統 蓝局長

大世帯の平壌に築跡である けて一段の明るさを加へた家庭を

平圏に兵頭警隷部長は宦南に、本一四年と今年五つのお陳さんだけの 多態が測長は京歌道にそれんく第一ところに昨年後間の坊ちゃんを翻

にも渡及して芳智雄弥監督局長は一い蜿蜒は内外に好声さく~~高女【成異】頭肺官界の大搖れは咸南一厚左君子烈で役人雕れのした優し

ともに占ひ大當り

温厚な芳賀さん 二疊名手の兵頭さん

|は平北時代に一緒にる||等なんと二十指を削する樂線を経

大学校、電影楽館地の電社、第一 一般かい後語の歌にも窓郷の裏かは外下水工事の完備、関語線の数量、江岸楽理 に下りた?建成よれの)金電ディーで、公教管理の設置、江岸楽理 に下りた?建成よれの)金電ディーで、「大学では一部の構造、石田を、関す)第二種経営領土部の構造、個人は「大学校」があると思手であり頭 所名 一般の書店、高女女の移典で置 また海母の明朗部設を存任出中には 小學校三學練習を確立。高女女の移典で置 また海母の明朗部設を存任出中には 小學校三學練習を開始の解決。

掘り出しもの。で重寳がられた

勝蓋祭部長は昨年二月出北臺派部 | 慰弥縣長高嘉英夫氏は廿四日自宅

腐中本所成務局に発験した平胃道

平場」朝鮮教育代職員意識に出

長から來任以來隱北在任か一年三 大印】本府繁物部長に発験のけ

月に過ぎないがその間に金果と

でゐる、廿三日朝頗る朗らか

事質無理のゝち熱役十月を判決言

今……【親南浦】李 静所副曹碩の和御大 静所副曹碩の和御大 静田副曹碩の和御大

る横領事性は廿二日午後二時から

**光坂**华南警察部長

た、仲々の題荷ですが今来一方ならぬお世語に預

九日を目指

時價約一千圓を置都面佈木里是熙 させ、これを領得、更に本年三月度は棚二石五斗を小作名義で納付 の政官に九年度は独三石、十年 田四季、水田三筆、林野四筆面潔湖里所在田三百五十六年 内を開館中の場動不審の男を捕へ

**匪賊巢喰ふ皆既食の呼瑪地方へ-**

**荒木博士等** 

行の壯學

病院に入院手営中だが重應である |監薬関疫源(こむは活州都美容面麗

番四年、山四軍と同都賢都面中尺 されたが被告は不服整訴した し横領単に間はれこの程清州法院|玄地行中の三名の朝鮮人を遊見、 昌氏に對し返常搬設定して百四十一天行き『のぞみ』が京義総督美、

石 道西子培に進入の膨減協認の減扱四十分緩潰緩緩物第九七二列車が横四十分緩潰緩緩物第九七二列車が横四四十分緩潰緩緩

乘客四名即死

里の田四百六十七坪外田十二等、

ちゃんほ

||糖産一線の財産なるに満らず父亡||【鎌鸞】最近市内各所に撤極事件||た少女を取割べた結果、右は平北||あつた||の財産なるに満らず父亡||【鎌鸞】最近市内各所に撤極事件||た少女を取割べた結果、右は平北||あつた|

瀬里の土地三百五十六郎外田四年 | 支藤李媛物長から「象後六月を言選 | 選いた三名は地庁出したが地庁港 | だち間九時廿分頃新安州盃中里間 岡橋上り折り重なつて岩石の上に「融(\*)」を跳ね飛ばし搬死の電餅をれた男女二名は途中で島さ卅尺の「の諸川江産業附近で平北々鍼金昌

**園を借入れて顕有したことが影響 | 雲田間の構築に楽しかかるや同番 | ∪助かつた少女は祭の子供懸邪ご** 【平塩】廿二日午後九時卅分頃帝 | 徳川届露南面職妻洞理壁業林宗得 | 延ばし、殊にたよーつ版内に発さ 三と物理・なは彫列戦はこれに先「兵士とともに捜査を行つたが、何」して非二日投訴を提起したい助かつたが女は殿の子供贈書(1)の前可を修て入り異様をかき分け」しがあつたが観事はこれを不襲 (『\*)と平南紫州郡級勝⑪(Po)とい 相次いで三人死傷

奉天行きのぞみ言義線で

の変や双葉の陸地格、苗代田等農 版・パモの被悪は百五十餘圏 の変や双葉の陸地格、苗代田等農 版・パートでは は鉄漁監験中の陰、去る廿二日市(『ごと戦雨、猴行一切を自供した の當が交って降り、窓の出たより の現實によっちないは、統領監験中の陰、去る廿二日市(『ごと戦雨、猴行一切を自供した の當が交って降り、窓の出たより の現實によっちないない。 の妻や双葉の屋地格、苗代田等農 版・パート書きた。 一十二日十後五年二十分から約十分 「教室・唐み亭十引」が釈々と統任するので驀然背局で 二月間城少年推移所を出た金雲守 一十二日午後五年二十分から約十分 教室・唐み亭十引

をもつて第二段の捜査陣を歌

明治廿七年

創立

万分

小林商店圖書部大賣捌所

**7**[t

参謀本部陸地測量部發行 飄剝

近代的經營と職な辨込

**横領主任** 

施に詐取窃盗事性は大邱地方法院

灰社

海葵学

庾

い東京に於て七指三萬八千餘の鑑定ならなく共もよく判る符望の第二篇今中あたりを拂い其の辞望の第二篇を翻訳る第二篇を翻訳。

れた七七脚隊登内の蒼光山に職隊、長井戦事から懲役一年の戦決書を

舊輸城川口で發見

本の大と呼べば あなといべば 関の死類排倒 杉田児主演 一個日の犯動排倒 杉田児主演 一個日の別も名間はか成日で寸 何日の別も名間はからを摘べ居 の写集解の意識音目は水曜日です のの表類で居 のの表類で目 のの表類であって目 のの表類であって目 でします。 でしまする。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でしまする。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でしまする。 でします。 でしまする。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でします。 でしまする。 でします。 でします。

一體が浮いてゐると通行人からの 自殺か他殺か不明

問出に接した清津潜では直に現場一 一種事を急振したが死體は既に半

ので右手を縛り更に首を二巻き名 は原開した朝鮮人男で麻澗様のも

五世明全松

浪花館

十日より五月二十六日まで上映時間表 (五〇 三、四〇 六、五〇

**三京館** 

江戸節めをと姿 に対策する

所 選信子・脚巴将摩皮帽・監 より三日間大紫尾二十銭

一類思すると共に死機は年期中に鐵 指り的けてあつた、清津客ではテ たので廿、三日頭元僑機事正、李練 た上共端にはセメントの破片を

哑

の明星小原萬龍

全南、慶北の蘇州部長、咸北、 鮮成北野が常長を振出しに黄海、

咽喉に詰り 婆さん悶死

解を二り費つて夜十時ごろーツを多方隣家の野斗師さん(ま)方から (新藝術) 湖のないお年寄りはお 握つて死んだ人がある、この可良

**杢**ω () 亳町東⊥

中三星網(元月前)相以東公司等

と言つても過言ではない、從つと言つても過言ではない、從つて來北、自由はよく精神ととくれ開版は重則をみてくれ神しく人も所依は重則をみてくれ神しくれとなく援助をみけ大過なきを 世日大邱出發

新警務課長の伊藤さん

変馬日進・も大喜び ・地で行くよ、里崎りだれ、 ・地で行くよ、里崎りだれ、 ・地で行くよ、里崎りだれ、

高橋新事務官

「金州」新蔵典裁が監督局長の列

創造工資計係挑盟太郎(こ)にから 「新磨佛」 新義州鶴川町昭和木材 横領會計係 懲役十ケ月

**宁**恢 製 易

は、ドロ島三九条領子人松美雅技主演 を、田島二九条領子人松美雅技主演 オコル・ 間計仁義 オコル・ 間計仁義

語列心に被導のみが持つ唯一の武 語列心に被導のみが持つ唯一の武 が関東の非宮が又々京劇から持続 大剛菜の非宮が又々京劇から持続 大剛菜の非宮が又々京劇から持続 大剛菜の非宮が又々京劇から持続 大剛菜の非宮が又々京劇から持続

おける懺悔 路 日田レオ・マクリリニ監督作品
マンジュ・ヘレンド・ロイド大海瀬アドル
マンジュ・ヘレンマッカ海
・カスは、展外を成成したロイド映画
中のパロ・語音は一代の大様作
で加えと展々を収載したロイド映画
中のパロ・語音は一分間に「度宛
中のパロ・語音は一分間に「度宛

電気を変す

示丸ノ内

と思ふ、最初は率大でも限則するものは地磁気の軽化と比例するものは地磁気の軽化と比例するもの 工場の屋根が飛び

職工一名は大怪我 御道師子解説に收容すると同時に を八番線に突入、九四二列車と衝で第九番線に入るべき筈のところ 郷理中の諸人四名即死、九名 韓原三子名を出し、直ちに

ってから低に上土。時間經過した「く五里海中の有様である。廿四日」からそれぞれ各方面に搜貨の手を | ーウマッ!』の言葉が関けなくな。が表だ何等その手がかりもなく全。は目瞳目であるため臓器生徒は朝

一の未捜査地蒼光山の探査も空し

謎解き得す當局の布陣縮小

不在中榮轉山下さんも

林さんは災

地の翻腹に微力ながら着める盤。末に高しいお台所を切り廻した手地の翻腹に微力ながら着める盤。末に高しいお台所を切り廻した手を直開流ならしめ相提楽して神、別程は連年の水路、早魃のあと始年を顕常はして観層補所勢の申脱、昭和八年の大量水瓶産売は、力を傾住して観層補所勢の申脱、昭和八年の大量水瓶産売は、力を傾住して観層補所勢の申脱、昭和八年の水路では、音楽しょう。

| 今回の緊

「転は各方面の認めるところであり

希望が叶ふ 阿部さん満足

が咽喉につまり七幅八倒の苦しみ

の犠牲者となってしまった。既に題く絶命、笑へぬナンセンス既に題く。難近の厳者を迎へた時は

石月十日より五月十七日まで 日西郷の日大作 世界第一の文學のト 日西郷山の本 一年十十 日西郷山の本 一年十十 日西の有する全別級 全殿 接続 動 作 日西の有する全別級 全殿 接続 動 作 日西の有する全別級 全殿 第一篇 月 日西の有する全別級 全殿 第一章 月 日西の有する全別級 全殿 接続 動 作 は日より招養単計の特別大興行 ・ 数百四十八件 ・ 数百四十八件 ・ 本年四十八件 ・ 本年四十八件 在一門が苦鯛の姿を描いた大作!

「門が苦鯛の姿を描いた大作! 岩亭映画泉場 ロイドの牛乳屋 桃中阿雲右衛門

11.

凉剤
ごして
が、

旅行や人込

院や病氣見舞なご必携!

芝居や映畵の観賞、

精神を爽快にする唯

一の清

**沿や勞働の能率増進も其故** 

●御家族用に

携帯に

便利で徳用な

家庭容器瓶入

五十八

活用されるのは其故、

叉執

あらゆるスポ

ーツに仁丹が

し氣力が増し元氣が漲る、

仁丹をのめば、

榮養をよく

崮

仁丹の最も普通的な用途は



胃腸の悪い方には食後必ず 消化機能を調整、 仁丹を四五粒常用すれば、 全身にも必ず好調! **榮養を増進するから** 食慾を促

頭痛や眩暈氣鬱の 眞に晴々と頭を守る 頭腦を明晰、 一三粒召せば、 痛みを止め、健忘性を**醫し、** 記憶力を増し 氣重や頭の 時、

効主の丹仁

LANGE TO THE PARKET TO THE PAR

州仁组

(個藥

皇記二元回皇首 二千二百粒) 上 百 粒) 七 百 粒) 七 百 粒)

壹五五五三二十 十十十十十 圓鐵鐵鐵鐵錢錢

精神 故に 無病の の明快等 是非仁丹の 全身的 元基本

精氣の増進。体力の充満 増健効果を發揮す の常用が必要す

所業營博下森 舖本丹仁

からいる国際

やけて行つた

分すいて、早く、野いたら好いの

と思ふ計り、その値れの

先づ外宮に向つた、豪道一面に

荷々しさを感じ、

と、何か心の簡が取れて行う

勢に近づく、其の頃はおなかも大

時間は進んで名古屋を過ぎ、伊

神宮が走づいて、遠に睦り立つた一飲きつめられた形砂利を踏みゆく」として鑑定せる脳水は、空高く高一の柳主人が仏迹参拝の鳥、特に散一神宮が上の

や資職の窓に屋耕してるたない眠には、眩しい程の光が、早

朝は早い。 未だすつかり趾の切ら れぞお園の質である――。内地の 工に難く請らかであった。 の極限があります、木綴ち、近

れておいて下さいませは、是非次の各項目をも

是非次の各項目をあたまに入

手荒に扱いものでなく、したがつ て度々修御する必要もありません

児童自身を病身と思けしめ神経質

にするいも可成りある際でありま 熱の事を飾り家庭で洞にしすぎて

果して黙なのか解除が出来ません の熱は微温器の漢差でもある時は り、微彩立ずしも属的でもありま學校等で測定した場合ある事もあ

職品色な出館は古い態後でありま

殊に三七〇

七・五度位の微熱は健康児童でも 連製寮支ないでせる、三七――三

が配つて後の服务が強くなければ

さんが元富食感度く、撃校か

緒ひには一部の取換へといる便宜 帳は、こつばりした感じですが、 は利きません、尤も、蚊帳はさう

用意は出來ましたか

**いうつかりして** 見違へるのは

|敷| あります、反對に、丸ひめなし数 本麻とまがひ物

地質一数優には、豚、片麻

一勢のやうです

の効果に期待出来ないと思いれますから注意を襲します。ニンニク

染致候

が一部が多く、疑し、どというの

になると、釜人には水脈との區別 果は、加工が他み、一見廉と見ま 不振、堪奈、疑牒などなか!

が揃ひ、綺麗にみえますが、豚に 不確は、横、鍵ともに給 郷目のあるのを『小

幅戦恨を目のないのを、カンめな はプシがあり、目方も重く、また 版通得の影响を持つてみまず

||蛟帳|||といひます、小棚牧帳は

ub)り参勢伊 子久喜柳八

、明け初めた窓の外を眺めると、 で通るあたりに限を発まし、薄白

機して、木織は、様、紙ともに急出させてみで電脈することです。 は、その底にあるすべての膨脹を 麻だと語歴化されぬやうにするに んが、さらでない場合、疑慮を本

ば大體に於てまもがひはありませ

何時しか酸つて五時半頃、閩崎

ませんの単ですが他に何等苦痛はあり 酒井病院長

晩!一回に致しては如何でせら

瀬戸病院長、男子探金負か店員に御便ひ下左言(は知何でせう)と拾い秘書係へ同く、心繁もの方では如何でせう」と紹介、(下生)▲十九歳内地人は同様、(頂く、心繁もの方に知らいた。

にせまる神々しさに、何かは知ら一と懸木の数だけだと答ふとでした **集して居た、そしてひしひしと科 、真直に延びて、いとも無磁に器 | 期の等をとつてくれた、内宮と外** 女子質業學校の運動會ニー四旦 宮との構造上の相違は、干木の形

中を、違く盗玉砂利が混らかに觀って謝苑に入る。細く美しい芝伝の れて宇治氏の畔に着く、五十節川一島川が、一層圏群人の心の中を満 に製けられた日本の宇治暦を獲つ 外宮より約二十分間バスにゆい一数干年經つても確言の流れの五十 泉に湧き出るものこそは、我が國

| 副の信念であらうと思つた | ニス

中でも、主立つた一人は、陣刀

全身の

抵抗力を

らあらはれたか、十人あまりの野 一代でありましたから、各地に野武 武士。何しろ、この頃は、戰國時 一何事か一 続といよっそれは 異様の 扮法上のあるとか、または厭酷の安慰に野 ど、强盗同様の振舞をしてゐた。 め、または農家などに押入り、 工が開催してるて、良民を治し **砂死したものゝ甲門を削いで落て** を少異なるが、多くは、戦量で と、振り返つて見ると、何處か 其の時代によつ 色無く、霊突くばかりの大男ばか

組んで押し歩き、眠い商人と見れを提げて、十人、十五人と健康を それで扱身の管、交は籐刀など スルト、交兵衛は、 それを知つて書つたか、どうちや 揺組の一覧が平。この明神田の館 るつたか?吾々は、人も恐れる師 『こムツ!其方共は、何れよりま は、吾々が、難張りの地である。 と、含ひながら、返答次第では

荒小姓の一人後極又兵衛基次と云 衛さまの嫡子、吉兵衛長取どので らんーコン、能く関け、これにお の答分で、さる最ありと云はれた あるわい、双、頭ぐ申す俺は黒田 のでなさるは三木の城主駅出居共 人間らしい姿をした奴は一人も居 回何だ、何だ異様選は、見後す所 一刀剛断と、身構へてゐた。 と、事も無額に美ひ出して、

といこの」は

ば、これを威して金を取り、交、

マビンリオたれる設新医今めぼる寸期をイレファエフの技蔵 員利益が記念室下地たしにり迎スラッパ。例を面望ルリブの駅一个値取明 著世間を計算に中水たし場でし用利を室利置下地と明用中水の刊け越高

> がれをなして逃げかくれるのをい 以と見れば、人の悪女でも誘拐す

ことがある。 從つて町人百姓が

ことにして、配奴等は、

よ狼藉をはたらく。

かりはあない。中には、二百人、

かし、野武士にもこんなのば

自頭となつていいざ戦ひと言ふ時

憂鬱の一切を一掃せよ!

老衰—倦怠—疲勞—不元氣

等

巻るであらう?父兵衛、野政士が

を有効成分して、この一般無にならないと解散中に野野されて発音になむ情報果糖、経験の血液の中には通常約つ・一次の衛龍勝を含んで降りますが、共に銀具の機能でありま

七%会有すかれ、臀脚を害せずスケ吸収されて影響になるわけです。 中九七・七 らないのであります。それ被補翻雑そのものを態取すれば野い省

90合有すかれ、胃臓を害せずスグ吸収されて影響になるわけです。

した背にどがあると、一人あたり 所で、十人あまりの野武士が、

早く観ざっ

明神岳の麓

不意にあらばれたから修復の花園

罪は、野民士と題えまするが、如

一頭の馬を曳き出し、粉がるより早

と、金兵筋は、直ぐ、戦から、

提まりましたに

と、促した。

くズ兵衛のあとに難く。

三人は、威勢よく城内を乗り出

力を増進いたします。 というない とし、元気を増し、根気を加く、 はなを取かれる。

糖、果糖と消化に必要なアミノ酸で ありますから、これを飲めば内臓諸

味しいので好評です。主成分は節句 「とりこの」は栄養價が高い上に美

し、端の音高く、明神岳の魔まで一句返しませらか?」 と、顔色観いて斯らいふのを、

言語で置けずなに、此方へやつて

木城から続、里もまり、漢河にち 乗りつけて來ましたが、こゝは三

重然衛は、吃軽して、 『岩殿、一大事で御座います、

自能は大名にも楽しい生活をして 野武士こそ、いく災難! あるが、結例びで載ひに出された

江正美 伯 鸖 啬 演

月五年

【問】 十二蔵の男の子三ヶ月前より七度、二、三分の敵熱解きになり強を持ちた。それで三ヶ月を受けれました。それで三ヶ月を投収を味みを生しました。 新規和から半熱になり強硬してのます他親では又七度からと皮の一分に整が出ます子供は現存してもです。 一分に整が出ます子供は現収へでもでは、変いままして、まりませんできました。

爺上 病院

連作ドンドン間下

116 いたっち島田啓三

小學生微熱

し適に存接の客來 し適 \*ヤオの見小 し適に智護の山登行政 十遊に用物進動の組合



大きさ、蚊帳の大きさに

何な原因でせらか物紙の後組と何な原因では日間となります。如 で十日位たちますと又ど子黒い 四年のおから三日間となりまし … 昨年の春から三日間となりまし … 「間」 三十三十三兄の母、初間

ま 【間】 三月下旬海狭に簡単銀 ボド 東の荒し丸に堆へす具令手書中 ですが左記事項に關し御数ボド さい み既道沸瀬を行つてゐますが 四、唯今は夜分一個 二 日中)の 出來得る眠り早く治歴するの。同龢町方面で貧間を求む(清末 完全に治膨強しませるや

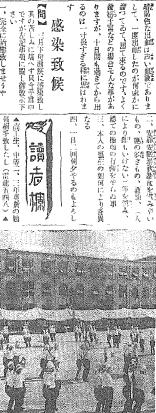
す(黄金町二ノ一二一福井屋洋一一) ▲可愛い小ホコさし上げ 福相手致したし (常龍五四八) 中等二、三年英敷の

一日二回朝夕やるのもよろし

なる

るのは一寸長すぎる様に思けれま りますが、十日間も過ぎてから出





かい所であった。 人は、やがで馬から除りて、

といこの」

発養の 充憲は



保持する

全闘有名録店・食料品店にあり 病弱者は勿論、健康 な方も毎日召上れ! 家庭の太陽

灰 平明 大日本藏鄉會認該社商班印 玉置 合 名 魯 祉

D 11

研究を發表した フ博士であります。アンロドイツの病理解剖学の統斗

1/2

出る痛くなるのである。 勝で、従つて死亡に聞きがある故に職結该属薬は强く

氣管核

給っ

な経験の変換を組上割く、それが を発して個地の就を確認しました。 それには常年時に於いては、神 それには常年時に於いては、神 それには常年時に於いては、神

ニーを併發して ない

肺尖力 胃スト

タ

は、明平居当に織り、配額 はしくなく、更角電へで居りまた。 に焼き腹が出て身態に少しの酸 このうちとの間位にて食感も地 に焼き腹が出て身態に少しの酸 このうちとの間位にて食感も地 に焼き腹が出て身態に少しの酸 このうちとの間位にて食感も地 とのない。 まずれ足し、服用放せしに、 に焼き腹が出て身態に少しの酸 このうちとの間位にて食感も地 に焼き腹が出て身態にみる。 まずれ足し、服用なせしに、 であって、から、総が出なくなる。 のであって、から、これに解説し ら、解説がそからとまた感が出し に求るのでありませんか 山 ら、解説がなった説ではありませんか 山 | 寒暑を加へる一つの腹域ともなり| が触りまけから、総が出なくなるが触りまけから、総が出なくなる。これに對して、解熱解を服みま

中 Л

ます。 無を下げる事は結核単語にとつ になりますが

(ペラロゲン) 注射不要 診臓 (ペラロゲン) 注射不要 診臓



一般のため、常時は非常に変き 今では確々に対している。 常岡町へ行き内科戦 く、(电路)証明のため、常岡町へ行き内科戦 く、(电路)証明のため、常岡町へ行き内科戦 く、(电路)証明では心 事と成り、そ

事を成り、その時は非治に鑑し く、(単略)歴実もまた門アトニ )も 概微仕り、以後底 けて 服 )も 概微仕り、以後底 けて 服 ・今では世々愉快に日を巡り、こ ・今では世々愉快に日を巡り、こ



特殊な一分泌闘係が

配。更に、全身文は島所が背手期推想し易くなる製図であるといふ いのであると主張する記等いい

淋巴腺

でれには結葵の自然治療を促進 でれには結葵の自然治療を促進

大いであります。

「京明え、木の実時と云はれる此」と云よ風になることがなく、これ「蝋尘するになくてはならぬ響となった。
「東ヶ角歌年時」は関「凡での生物の身道にある魅めを描し、「東ヶ角歌年時」は関「凡での生物の身道にある艦の整体」と同じます。結底思潮では、経域の現る代表では、一般で関係があり、が起ってきます。結底思潮では、核域の異常代謝学が能がれた。
「本」ない。「本」ないない。「本」ない、「本」ない。「本」ない、「本」ない。「本」ない、「本」ない。「本」ない。「本」ない。「本」ない、「本」な

結核は特効薬の建設せられてあります 治療」 そのの気の結果と

青年期の結核には 行性の 4  $\emptyset$ 

その容體と療養上の諸注意 ĦĬ

とも、私共お互が、自分の知己や、自然治療を促す様に努めなくては、「毅修の前後」のインサロフを使たなく、惟内繁養を充質して無難力を開め、ります。の漢字夫人や、ツルゲネマの「そころことは同雄じまりすせんまし か? とうして勝年別には、所くも賦・療法、日 光浴療法に変が犯いのか、処さの脱結後は 安静療法、日 光浴療法に変が犯いのか、処さの脱結後は 安静療法、日 光浴療法 は、 関係不来の祖化戦以を洞壁に の解核も、 関係が原を使す様に努めなくては、 関係不来の祖化戦以を洞壁に の解核も、 関係が原化され、 筑渓 は、 関係不来の祖化戦以を洞壁に の解核も、 関係が原化され、 筑渓 との鉄力を埋む まっという は、 関係の とする 成分を したっと が元質して、 自然治療力が増減させると共に、 結核酸に對しても が元質して、 自然治療力が増減させる。

**多はいづれもこの自然治療を目的** 

Œ

木の芽店 縄細胞に通力を興へ、自能感を増て、胃脳はじめ疑察した患能の組ノ酸などの 総合版な 作用によつ **夕観の清性産業やビタミン、アミ 来るのは常然な識であつて、結核包部してある跡であります。即ち 推かれ職々の説賦も快復に悪いて** 

ねかち待お

石くたん世粒小

絕對 原 み經濟 落ちよく に不純

物が

あ

りませんから

濯ぎが簡單

少量です

にも使って手や布地を荒さぬれった後に臭さ味を残さず絹毛類。料が純植物性ですから 飛ばず、 がよくて 散らず、 泡立ちがよ かたまらず、

固型でも粉でもなく小粒狀ですから

お徳用な洗 本で 鹸厄くたんせ粒

ズは

B

接、靴 下なら百五十a 女(湯 上 b) なら五十五 + つなら五十五 + つなら五十五 + これ 丈 洗へま す 組枚足枚枚枚 十. 画 錢十三函用德

ネ敷 足浴

なら なら

7



(黒) 九を好點のやうに思つたし 矢張りこくにコスンでゐるのでし

へほにはろ

K

こある。質薬、別門、中等とも散 七日學生聯盟リーグ戦・一日 観音聯盟戦 野門學校庭球職器は既に結成以来

五月二十四日 全鮮選手權大會

待室・五九郎來る

日から四日間京城劇場で

おなじみの桂郷一郎一派は非二日

柱憲一郎一黨

から京師に上述、通しものは一座

花香みさを、武器櫻丁、韓田忠美

子等の襲逐者な美しい所を掛(た)の能も得点とする期間短約、泰城

**場所は京城郷場である、同この一げ等** 

春のフランス映画 ◆ヾョリン◆ 嵯 峨 善 兵き

权置背職器の指導に依つて、統部 されるから期待する處非常に大き

野な女子部も、今年は女子中等學

祭選手職大會で幕をひき一方段製生膨続界も去る十七日の金幣

べき夏の世勢神宮大曹

成普

**静、関所龍(徹文)を「大田中)二名の人劇で髙面顕微の歌門は中郷駅の第一人」念されてゐるが、慰本、婆昇落(** 

答るべき中、数門型生今後の動き 平沢頭しき全日本選手職を渡り、 のであるが、将来この黄疸塩を 文字通りテニスの宇間を乗いてる

た于李根、鲁炳麗去つた たくとも今の単生医球界は難 **現生界のナンバーワンであ** 



寫眞

中枢型生経が将来この重大環像







月の陳智の結果可成り力を蓄へて 避しつくある、各級門校はそれぞ れ中等界の新人を加へて、約二ヶ

九 十

オリンピック村沐浴小屋最初の公開

でなつかしい京城を訪れるといふ。『エキスパージェ』に次ぐ『アシば曾我趙宗五九郎氏が十餘年振り』 その二人の新作、アナ・ベラは 十次郎、雨鬼玉、及び霊井且子、一の「ル・ポン・ヌール」 茂にあり、映論ファンに親しみを| 存たれた皆月孔龍を始め替我趙家 作が、シャルル・ボワイエ英演 と男が共に職線にある、しかも一 一覧は五十解名でかつて松竹下郎 ヌマリーのモルレーはアリー・ボ 一品との極ある寒晦界の人気 ールと組んで「サムソン」をの即 ヴァネルが素明しく上手だ。要人

その二人の新作、アナ・ベラは

ル・リドッピックの監督でアナ

「エキスパージュ」はアナ

ベラとその夫を護するシャルル。

2 われれかたにれほせ (大本年 七 7 16 (分) (大本年 1 15 (分) (大大本年 1 15 (分) の成行は特に社目されてゐる

大手合 日本棋院春季 我社寄贈優資盃

高。ちょいと 云はれれ 味のある

る男の妻、はげしい戦争の中で、 ゐるのだ。自分の愛する女が自分

二人の心がしみじみと出てゐる際

「ル・ボン・ヌール」これはまた

=

漫談と鳥獸聲帶模写

聲.

人は一つの飛行機に組んで乗つて

(数さるので、黒の不利は明らかに カカリ、白人と受けられた形と見 カカリ、白人と受けられた形と見 が認に於ける右下隅の手割は、白 打つのを要領とする。 我が社会間の侵貨盃を獲得した、 四段であった 第二位は田中三殿、第三位は宮下 た、乙組第一位侵勝者松浦初段は 甲組は島村四段で第二位は株六段 を以つて終了した、今回の隆智書 日本摂脱者率大手合せは左の成績 奥六段と横本五段は第三位であつ シャルル・ボワイエとギャビー・ 46-40 れられないお互の懸心を知る。 憂鬱を感じてピストルで握つてし でみた人類女優の人類に何かしら 規無的な青手編気が、よと繋掘 歌を出て二人が面質した時、

Ħ,

新

E

本

踊

(制限時間各八時間)

來ない男。女と離れようと決心し がその際に全身をうちこむ事の出

万先 中押勝先番向井 映画。マルセル・レルピニはこうし て温末の映画館で一人でみる女の

機に記憶してゐる。

基末の館で観た私の版の感像にわ た監断を離るにふさわしい様だの さくし何か甘い後に味が建つた レイモン・ベルナールの監督で 私は、この映画をモンバルナス

アナ・ベラの質めのオリジナルス

トーリー「アンスマリ」やはり飛

專門校庭球界 中等校から大量新人入る

花を散らしてゐる 一般があり極び半縣、役日本の野觀 | 高|||| は近年音の画彩ないが、宜坡實業職は今リーグ瓶に炒「暇商」黃絕性(瞬)と必數兼人節 | つた復田、江蔣龍に期待するに備へ、機構记作に選連してゐる | 始め、非歴典(中東)觀察茨(大「ガンドリで行くだちうし主將とな り少し低下せぬかと器(声中歌)程音深(東歌通歌)と新は顕紫向声の桑薬に依(鑿中歌)火像繁(京中)野田(水

それに刑錫五(聖成)の後備入部にならんで削備陣は完成される、

の持ち腐れとなつてゐる。本年は 台に出いれず有望な選手を持ち野 るが故に、日曜日の試 クリステヤンの學校な

朝鮮南部 協會主能第一回全縣政學

卓球人會

第一回教職員

|選卓瑞大館が卅一日(日)午朝九

一金日本選手撤保持者の艦員にと共 た、根正學(後山三面)は有名な 文地方中等界の大將ばかりを集め

念するための既行である(顕真は 前元は本町二の伊野東家氏で消せ ツボロビヤホール開店三週年を記

〇〇双葉山「て大學血堂内間曾知申込む事 廿九日まで三十級の参加料を附し 時から城大路場部で開催される、 大相撲勝星表

本下華曼

六月十四日 六月十六日

開城 京城

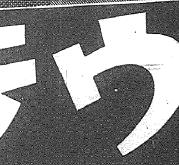
開 府 爴

城 E

座 誼

(何レモ俄夕六時半開演)

六月十二日



新 トーキー短編映書 本 ŋ 4 九貴麗子三姉妹

お出て下さい。

ウテナ化粧料販賣店聯合 ウテナ化粧料本舗 下さい。満員の節はお飾りいたしますからお早く ず御招待祭にウテナ化粧品の空凾を相添へ御持参 に御招待券一枚進呈致します。當日御來場の際必 最寄りの販賣店にてウテナ化粧品一個御買上げ毎

御招待方法

ハ、ラヂオ放送局の一日「電波に聽く」

ロ、朝日世界ニユース

漫



ウテナの雪印で 初夏を明るく名く

雪と輝く美肌を養ふ 朝夕に楽しいウテナバニシング 餘分な脂肪を解消して 日焦け、ニキビを防ぎ

日毎に歩肌を若やがす

むらり寒やかなその感情

溢れる魅力! 心も躍る美しさ

.

で態制許瀬を極 一年一年」の根幹

一第語ンイペス等平久変化

定億一週五〇級一番外人の経済フランス語入門中野英夫。総川・敬英著

難位として、左阜に原文(鎌倉付)と語文、右阜に延要及び文法形摘要を包頭に置き、永の離草は二真を

靉 河盛好藏著

本電響觀得四上

が敗め、これが

法學フランス語入門

用到級非著

圆五○藏 运料八藏

んす風

俗

定價一晒八○錢

起料八錢

格于流附 定價一圓 送料八銭 夢門 背洋布装 一一三頁 灣出

内容は、務害者を確の好害です。

步一第語

間書給子は受賞・露屋・書取・作文の練習に便利

を附し、海附の

王川學览森縣 | 春田伊久華書 定價一側五〇銭 送料八銭 三滴霧師 高水原明语

定領一個六〇員、差別人員政治經濟ドイツ語の

**愛**行所 東京牛岛報方町 七 文 堂

培子添附 定價一圓 送料八歲 菊門 青洋布挺 ——八頁 讀書

・に住事一歩Lを して進んで行く 歩一歩墓して樂

お踏み下さい。

ーリタイ

アポリネエル短篇集

宝道一旗 意料八銭・シュブラックの複失

**歌節智雄夾著** 

加藤一郎著

の題門を最子客

醫事フランス語入門

幸に多い。 一大なる原作の面影、極を再現し得たので の第二次募集を勧誘せられたる多數諸子は り第二次募集を勧誘せられたる多數諸子は が配本終了を期とし第二回豫約募集を決 大でを選び各専門學者が 大なる原作の面影、極を再現し得たので 大なる原作の面影、極を再現し得たので 大なる原作の面影、極を再現し得たので 大なる原作の面影、極を再現し得たので 大なる原作の面影、極を再現し得たので あります。然るに嚢に 大なる原作の面影、極を再現し得たので あります。然るに嚢に という。 一次の刊

定價一國五〇錢 送料八錢

佛蘭西語人門表書

並製

**特價三圓五〇錢** 際 特價四圓五〇錢

石定 四定 固定 固定 超常 超二六料器

世界 中水社 地震 中水社

出版目錄進呈

濤

限期價特 日十月七

四六判一〇八〇夏 李龍用紙に最高技術の凸版刷

九州帝國大學教授 小

欶

学修する書は必ず本書を座石に備へる必要かあると信じる。 学院した。完に期間的年業と精すべきであつて、荷も調逸器を を設した。完に期間可算業と精すべきであつて、荷も調逸器を といって言語学から哲學への道を辿りつつ多年専攻の偶逸器 のでは、で言語学がら哲學への道を辿りつつ多年専攻の偶逸器 のでは、「言語学から哲學への道を辿りつつ多年専攻の偶逸器 本書の加きものをいふのであらう。 でなってある。関に字を引くされたものの数は多いが、本書に流に一新時期を関するものだあらう。言意の東台をその生は、此書に光明ある特色を重へてある。関に字を引く字引でなく、満れてき節書と は本書の加きものをいふのであらう。

學的權威と實用價値の最高位を 占むる劃期的新獨和辭典完成す 推奬をほしいままにせる所以である。 細に一般學徒の要求を満たしてゐる。こ 轉義を洩れなく一眸の下に收め、懇切詳 本義を明らかにして現代までのあらゆる れこそは全獨逸語界の沸くが如き絶讃と 『獨和言林』の最大特色は、先づ語の根 「獨和言林」を推奨す 京都帝國大學教授新

九州帝國大學助教授 藤通次著

模様空押 厚。寸二分分文字全省 紹介寸二分分 (製油) 呈送鱗本見容內

解釋・鑑賞の方法に關する學界動向の指示國文學の的確なる解釋と清新なる鑑賞。

古典文學の神髓を究明するもの

右脳和治済年五月四旦意記 質率二道単七百葉治療者地臓験理知事ノ認可ヲ得之就任ス任實部任

法人登記公告

師。任實出張所

目 火

頁六十共刊夕朝 **子儿 享月** 面吉 島 見 人行政技術器 外之三川小 人 留 甲 田丁一畑中大杯地京 計報日年京 計場日本 所代

垩

經議政府出張所

法人登記公告

定價金灣拾鐵 二酸

法人登託公告

譚語代現るな明平の典古 るた得せ併をと養教と味趣 館書圏民國の庭家。校學

ដ 上坪田內 年

第一回古 平林 治屋 能勢例次譯 築

第四平家物語上源氏物語下第四源氏物語上源氏物語下

大震 賞 鎌 終……日野郷法の諸問題…… 造 交师上 雕村 ·島郡 久基 窓田 祐吉 

源及登記公告

共

法人登記公告

第十回 竹 取物語:落邃物語第十回 芭蕉 一代物語:一茶一定物語

配本に難感来のカードを入れてありますからこのカードと として添附することに致しました。(毎回 ・ 対雑誌「女解釋と鑑賞」を毎月配本の附録

京都会の 東京 会議報告(郷史)、出資總 東京 会議報告(郷史)、出資總 東京 会議報告(新史)、出資總 東京 本田 会議 東京 本田 五百五 万海院**多安出張所**和於宣华四時就指五日曹記 齒を磨かなければなりませ 寝る前にもライオン臨席 夜寝てゐる中に非常に繁 子供の歯はムシ歯になり易い。 石葉に墨がつき易 然もムシ歯の しますから、 子供の時か バイキンは い様に、 C

軍秩」と『軍紀軍律』が

関同は反對論を

- 後五時から食道圏で散迎宮 岩手縣人

奇妙な服実に強 人達が着ける

つてゐるのはか

!よせ積蓄を力體

終り十八名の特別

の関係領項を含む

の時五価磁長

狐を軍す時に十時 既本資源は午後十

上三分散層した 延期し間領策かに一

貴族院の

March は明か をして名前くその をして名前くその をして名前くその をして名前くること

70 ▲新興産金百個 元本部四一個六本部 元本部四一個六本部 元本部四一個六本部 三四三個丁本エタバ 三四三個丁本エタバ 三四三個丁本エタバ

(新提北知事) 卅月 原理年度增薪治赴住 股間律官增薪治赴住 发新住族涉通三醇 八卅一日歸住の書 八卅一日歸住の書 八卅一日歸住の書 三十日午 則八 三族間律赴任

翻画側局が確定に富って、 つた路で▲加入服の のた路で▲加入服の 部として▲この奇妙 果市諸尚では風収藤 はかりではないらし 無果選果。 「一般に乗出すことにな に乗出すことにな した短い服装を看

らざる葡萄糖・果の保健上缺くべかの保健上缺くべかがり・蜂ブドー酒は人體 飲め!蜂ブドー酒味保健飲料である 貴家の健康はいや たる元氣を養ひ **榮養を與へて潑剌** 强素を豊富に含み糖・鐵分其他の滋

上にも増進せん 員 

六日まで斑に一日間前期の孫延長を行ふこと

脱五月二十六日迄一日間帝國議會を期ノ延長ヲ

ルダン蛸人運は洋服 置を命ぜられた洋 Pに関しない場に手

敷に上り▲このと

の態である

も出来る標になつた 断頭に貼れる加人に 関へられ▲モダン好

な洋服店院銀を命令 合には金癬島は獅手

間限を 守らす仏然 岩し洋服店にして

なぜこれを臨時法 第一條の人心器園

胃

0)

說

あるか?と聞はれると、りうそい

第

"君、腹のない動物を見たことが

天順大神の知き、みな貴き例で の苦心と努力とを必要とした。 スラエル人を解るてカナンに人つ まで難いて來るには、想謝も及家那の指導者たちが、民衆をこ 柳展氏等の如き、咳は畏くもわが X第に度に聴じ、放浪の念を断つ (モーゼの如き、)酸人配における なられ社館の大陸革であつ 土者定住し、日出でて耕し日 て息る規則的生活が始まつた。 かし、この間移によって 職終するといるとは容

はあつたが、人頭生活に秩序と平 心の性どが理察される。實際農業 ある。天照大神は質に、 り衣をすべてに至るまで、つばら 和との曙光を招楽したことに間違 文化の極頭は容易ならざる雛業で 長征風にあるのでも、大神の御苦 しみたまふものから、微値わざ上 「輝きわもころに放玉へり」と明

麻鰯を始息と周暦との郷に、最後劇師なる数千年来の寒田金とは、 樂への愛者において反つてこれら の展望を誘致したけれど、結局態 その後性質の設定は、派無の産業 《爾際するに對し、農民直とその 例へば、『商人道が時を部職に劇れ重楽への呪咀の繋ぎへ起つた。 その衝撃たる都市の頻應は膨

業生活の上に社がれたこといっか つて、落ついた旧舎の生活が現れ 海住(漁)との不安定な社館に代 あった。故に孔子は、『政を信む **学和な生業が生れ、山佳(符)と** の息を騙ぐ有様である。 しかし狩 と云つてゐるのである。それほほ 別さそれであって、ぞれは質に、 た時には、あらゆる祝命が質に設 一酸」というものゝ最初の出現で

週期十一年

に當ってゐて一九二八年はその中

簡極に

笛

0

陸

か。

九三三年が恰度太陽無脳の週別

週期地象が見られることを破表し オルフ、サビン、ゴーチエ等の諸 た、して見ると大 學者が今度は他球の確認にもこの 短波の氣紛れ 離馬版に現れる

がこの自資に機権を入れたのが誰 るものとばかり思はれてゐたのだ これは全く技術の長足の過步によ 聞いられるやうになり、一般にはると 波長値に 十三米の ものまで めた短波長無電は一九二八年にな んに長距離用連信に實用されはじ 今度はこの週期に関する興味ある 大食に得なれて居るものである。といふの いからでもある。それが昨年から今年にかけて特に耶新 年から今年にかけて特に耶新 日く食時れれて居るのは、此

・かましい話題になつ つて最も大婆袋に世 つて最も大婆袋にはいっ のが駆ければい のが駆ければい。

界は国み群なくとも、半島の女性副の観覧を量で監禁と属す一の世 が夢見た「劔を打ちかへて鎌とな ※農業一念の動物な婦人に仕立上 とを揣惑する。面言者イザヤー した見地からして半島の女性。された、即ち一九二三年職から騒を思ひ合せなければならぬ。 | 鬱染が、無電橄党の方面から提供 ことも、 孔子の町 使用収長を四九・六米に決めたの 度一九一八年原設立された様民地 あらら太陽黒脳の週班である、 だがそれが技術的には益々進步し

命を育くな歴ほど、母性の、確つてゆる生業の中で土と力を肝せて生 質の女性の心に適っものはない。 ける歴歴愛の勝利であつた。あら 職業生活の繁生はまた人類にお

の密輸洪水

糖といへは大雅語志添い女神であ 細に眠んだとがわかる。 もとし 脳を耐し効果を収めるためには、 るとを思ひ合せなければならぬ。 世界の何處を導ねても、最初の際 人たるものは能女子で、農業の神 男性と女性と土地と、この三派が かけた趣旨を完全に徹底せしめ、 を見る時、監村振烈運動の頭の徹 | 間一元とならなければなられと

に農は重要性を持つものなのであ

避見した、ごれと 相前後して ウ 来、天體の観測は急速に疲込を途 一るたのであった、シュウェブは多 點は恒久不要なものと同せられて 来のことで、それまでは太陽の思 は一八三四年シュウェブの健慰以 起るといふ事質を人間が知つたの げた、しかし太陽の黒點に變化が 年の観察によつて太陽黒點の優化 には略十一年の週期があることを

一般の感果には見るべき弱くのもの「瞳めることであつた、この謎の大」がを関連の大水脈に踏み入れて中年の年月をかけて行はれた南極器。つの大脈からなるものであるかを「氏が百年前にはじめて縦腕の第一

|離めることであつた、この謎の大 | 歩を南極の大水源に踏み入れて以

先日和國に歸港した『デイスカ | つの大陸であるか、それとも原徳 | 徑六十度から百五十度にかけての

に述ぐ大河によつて二分された二 | 地圖を持ち得ること」なり、ロス

それとも一

つの

局か

ヴァリー第二世號』によつて約一

すら際へられた一行中のリンコル 西はウエデル海にかけて雷锋大陸 ルスワース氏は極地線線が如何にがあつたが然に一時は行方不明を 沙は南はエドワード七世地方から 來の人態跡となるわけである、エ

を二分する海峡なのであらうか?

今日まで如何なる探検家もこの間」『しかしこの位の冒険で志を折る

年が父親政無電でも最も好成績な

ガリレオが望遠鏡の説明をしては

的にも最も多く思れる年であつた間 即も太陽影響が 敷削にも 面積 180 太陽熊鰵の最多量期一九二八といふ、不思議な事質の一数であ

|年であつたといふ、この一致は偶 は共盛に不可分の相互關的があり 然のことであらうか?世界の學者

はしないかと一九三三年

**施設高徹威プロックス氏によると 複雑なものだが、この方面の世界** 四四年の次の週別を細心な用意を 以て見守つてゐる 關係に就て行はれた觀測は非常に ▲陽の影脳と地球上の気象の| 黑黒と氣象

- エルスワース氏が能養したのは「甑を解決し得るといふ自言だけは「瓤が記入される日も遠くはないも難した。」いが束纏の際には感度「驟に此職」るから、世界地圖に潤極地方の辞得なかつたが、最も距童な僵臓を「閉答を繋ぶるまでには至つてゐな」ただらう』と酷い決心を読してゐ

飛行は、その終局目的には到達し ホリッグ・ケニオンの弱氏によつ

一来なつた、エルスワース氏も米だ

でに一枚の地圏も完成し得なかつ 一やらだつたら、吾々人類は今日ま 決死的なものであるかを融つた後

て行はれた三千二百粁に及ぶ極地 | 題に明瞭な解答を與へることは出

ン・エルスワース及びハーパート・

スコフトだのシャックルトンだの一今回の飛行によつて得たもの」如

ガーデイアン紙』より)

に緊密な臓器を持つてをり、受難しころの實極権方の大陸は果して一 | 驟が成功すれば人類ははじめて酉 | 地球上の大河の器度は振蹈と非常 | の先醫者が鈍てゝ果さなかつたと | くである、彼に柳待されるこの縣 | 題話の日今

記記や真葉などを通じて見れば、一十一年の週期と地球との間には何 新に聞んだとがわかる。もと/ と皆ぞくはじめたのである かか上代の婦人たちが實によくと か部誌な職権があるのではないか

と適りとの覚々しい生業に代つて「観察を継載してゐる」と、他的との覚々しい生業に代つて「観察を継載してゐる」、他の表であり、「は一九二二年--」と適りとの覚々しい生業に代つて「観察を継載してゐる」、 既けられてゐるが、最近のロンド 文學者の間でそれか、常い假介が

な ひなさんな、ほら、蝶だつて、蛙

のの腹なのです、食物を消化する

四周は蜘蛛型の一種、何れる副器

職権にあるとまで云つてをり今後

の通り腹は掛つていないのです。

實際生物は生活の必要と仕方によ

その形を纏べるものです。

の黒新に集められてゐる形である のところ全世界の興味は質に太陽 とんな重大観見が飛び出すか、 が著作用と太陽黒點とが不可分の

A

を思つたら大連ひ、あれがほんも

### 陽黑點 だつて、ちゃんと腹があるぢゃな いの々と音を左右にふるでせら

地球への影響のいろく

太陽の無炕に飛いては百國の天」を増さればなられ結果を継線した。風の製氷度数は赤道地方及び熱帯」の年職がさまつて十一年低に他の きことは一九二四年頃の長殿神服。その他の地方に於ては大した影響。り、龍木が十一年に一回宛楽晴しのである。とこれが楽に部目すべ一では無難と不可分の臨躍にあるが、年職よりも遙かに大きくなつても、のである。

樹木の證明

等の大木を仔細に検討すると、そ 0ことで世界酸に有名だが、これ方の大酸は何れも敷育年を経てる 見られる、北米カリフォルニア相 役この週期は耐木の年輪にも

一い成長をすることを示してゐる、一が修正實行したことである の短いア

るこの四つの生物が、児迪に腹を消化の必要のない食物を取つてゐ 持つてゐないのは面目いではあり

野外共他で状況を放送するアナ 帽子の中に マイクロフオン

一町路上の放送をアナウンスしたの 一本のか析子の頭の上に付けた類世 オンを付けて其處から音を取つた は有名なるニューヨークの脱密局 まうとする場合もあると聞くが、 **悩子を外して其の中にマイクロフ** けたマイクロフォンから音を取込 をり、或る高はチョッキの胸につ にも色々の苦心が伴つて ンテナから祭中放送し

世事も決定

平洋上の気候、ナイル河沿濫時の 黒頭の十一年の週期の影響は北古 炭の産出高、大楽録行割引率、 の寒度、沖積層、燕の飛来時期、チ 水高菱、の價格、歐洲に於ける冬期 こがイッチ氏器心の総部による しに面白いのはW・B・ショスタ と太陽無難の關鍵であつたが、こっまでは自然界に於ける単純生活 、土地収益高、勞働者の收入、石 テリア、チフス、天然原等流行

オキシフル以外にオキシフルなし 関 盤 品 あ り、御 買 上 の 節 は

1瓶 100瓦入 500瓦入 成行等には携帝至便なる

東京・室町



だけを懸す様になりました。 必要のなくなつた腹はこんなに跳





んなさい、『あれば、しつぼ々だの、ちょつと出つばつだ所を御ら

夏休に海岸の石の

闘は、ウエイル、ラウス、俗に歌 難と申しまして、鯱にくつついて けを握してしまひました、第三闘 小さくなつて、後の足の間に跡だ その血を吸つて生きてゐるのです いら、シリムブの概に題はうんと

段や殺人数……等々人間生活の全 といふ話で、鹿に耳りなステット 般にわたつてその影響が見られる ン氏などに至っては人類の内膜

消毒・制臭・役菌力湿大、最後の一滴に至るまで完全 にその效力を保有す

株式會社

### のと思はれる(『マンチエスター

酒



症 碍良便血整秘振 良 2000年 二00錠: 五五錠 100歳 【藥價至胨】 入 (三圓)量) 入(一順) - 約三ヶ月分し 入(四面三)

ン錠の應用は胃腸を整へ、消化ご食盤性病者、病後恢復期等に對するアペチ性病者、病 激ならしめます。 一般に胃腸障碍を伴ふ肺結核患者や慢 し、抗病力をたかめて自然治癒力を活 と栄養を増進するこれに、 衰弱を恢復

体力を强化す し得られます。即ち之等有効分の作用が渾然綜合されて… アペチン錠の効果は上述 胃腸の運動機能を亢進し、その 的効果として食慾は振起し、 をよくして、胃腸本來の働きを充分に發揮せしめ、その必然 を 整 鐵等の有効成分を含有します。 心の好調を得ます。 消化は催進され、便通は の緊張度を増し、消化液の分泌、 の有効分によって證明

アペチン鍵は、消化し易い蛋白質 チン、グリコゲーン、カルシウム 、ンDの基源物質、植物性インシ 店、多量のピタミンB 及びピタ リン様物質、ヌクレイン、レチ

便

消化を

Լ

ζ

食慾をす

町修道區東市阪大 店商衛兵長田武 章雄 町本區橋本日市京東 店商衛兵新西小 懿 店理代東關

胃腸の活力を

增强

あるが、林兼、日本水産、笹山の一てをり、大龍五十萬圓以上の酔肚 は地帯地では既ら平憩状態に を置くものであることを修復として地帯地では既ら平憩状態に せしむることは勿論、羅地に起じ せしむることは勿論、羅地に起じ してをり、地元民の無他元外の行力書からの ある あらとを覧するものとみられて 正確離れ、富山の堀野県 たっことを覧するものとみられて 外地から出願殺到

研究の除地

城津で消息を語る

周波精錬に

沿岸の饂餅の回派經路が発明され

耐をめざし

咸北水産試驗場の調査で

重大な謎を解

賊の巣を衝く

33 ローク、ザヅー紙主等テヤイキ の中の気を世界影影中のニュー の中の気を世界影影中のニュー の中の気も高く の中の気も高としては

出残数質に向ったが、多蔵な船客

(孫東北人民革命軍) 第二配一

造石制限に縛ら

焼酎屋 さん悲鳴

たまりかねた會寧の業者

所 儒書頭することに決定、戦闘した 「 感更歌物監督局に代表語を繰り関 こ 増加が必要であると意則一致近く ・ 場別が必要であると意則一致近く

たが、熊尉は現在墜置を許されて

白數增加方

を陳情

の地點で夜の流失防止作業中過つ 記述(じは二十日早朝上流一里

卓山間」四内高海事物所の後長

筏夫溺

に要する材料の連撮の貨物自 1曜心から郡内所遂面道深里

ある石壁では野庭急増した需要に

でゐるものではな「沿岸に回溯する鹽庫の北行歌にも海州アメリカ警に「行」」、

一つの疑問が起る隔であるが目下

が素通り?

信局に交渉したが現在では見込住宅組合への間保地資融通は選住宅組合への間保地資融通は選付屋郷盤の脅量務後に等める、

貸家經營の會社誘致に努む

歌するに至らば永興産業の態限は

漁家部湾現生の指導標学家を作成

江原道で作

|ろ高坂郡の百20を筆頭に大部分九 十四以上の数字を示し、徳戸数二一

田口邑長の歸任談

趣動の準備を進めてゐる、咸典 **蔵典、清津雨法院を初め** 件は穏仲敷の三分の一を占めて「豹運動に入るべく禅館中である院を護虐せんとする重大 件敷の半敷 三百五十件1民事々「磯宝し、これが完了を修って本院を護虐せんとする重大 刑が女件は京城復進法院常内總「建さり目して)」でして、まずれてきて、 東サー 刑が女件は京城復進法院常内總「建さり目して)」でして、これで

| 蔵剣、清単、北間島)の足触事々 | 歩號への里庭龍に内地に於ける控||北間島|| 弾)に於ける北鮮地方(| 劉泰 尚氏は全鮮各地から資料度割 成員、清津、北開島)の足形事を

題が出り他即的膨端上減典をそ | 続音内(京城、公州、咸夷、清戦 | するに至つたもので、殊に腕変士む)を一括する整錐は腕の勝数 | する高さへある。即ち京城豊郡法 | 観なりとして威勇能護士頭が露起 は脈翼、經費の脈から探許を脈窓 することが出来す、これを重大問題がはさて置き脱事派訟の場合 かくては民衆の正常な概利を推修 際に努めることになってゐる 國就の共同勝人を附旋して弾及る

**元野變じて美田** 

和東京なの第二

| 夜に渉つて國境 | 帶に火陸雨があ | を施行 「悪山鍋」去る十七日化から二数一の後級で無端健康診断、

野3. 邑では来る六月一 - 五周年記念日をかねて盛大に

コスト引下に隨つてこれが禁 百トン程度の産出に過ぎない は僅に且溺マグネシャの年産

海軍記念日

雄基のお祭

輸城平野の私有地

にばかりに敗押へられ、除罪ある

江岸道路

萬難を排し

實現に努む

萬六千圓を投じて新校舎舞樂の趣! 校舎で挑業を避けてゐるが今夏八

「延吉」熊景、延吉農林感校は五

校舍新築延吉農林校

再び今回の如き増水をみれば

時から永生島普遍の新設馬場開き

海軍大真器巡を二十七日は午前中

反を属引して店を立ち出でんと **婆つて悪び吴服店に行きセル地一**  | 「大阪地域の | 「「「「「「「「「」」」」 | 「「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「一」 | 「一

氏衆の權利擁護のために

辯護士會と繁榮會が蹶起

**誘致猛運動の準備** 

まだ平脈都の如き六六いに過ぎた

**恋理何の祭典を行ふこととなり** 韓城平野に於ける候補地融祭を選

認識を新たにし國民精神の向上に「陸修理に意外に莫大な費用がかゝ」十一日頃までには完成の像定

居を見物した、 日教育召集をか 関徳、同夜は明 関徳、同夜は明

は工芸教一萬国をもつて今年度早

する東定であつたが水道故一完了。天第時間局入札に

別から飛行場別に通する江岸道路(金曜)屋の新幹線道路である縣

水商賣からみた

制即、倉雪の

景氣

等(一九點)株型等(二九點)株型等(二九點) 方尺天人 五聯) 方尺天人 五聯(三等) 方尺天人 二等

○ テーブルの優美 シンガー式店販問祭で材料 は高級する財主収合で水 へ不想であります合で水 小気白質都式型で優美型 小気白質都式型で優美型 小気白質和式型で優美型 小気白質があるます でかくてシンはシンガーミシンの後 のを簡で家庭用としては勿論洋数土

蘸

料理屋は一割旅館は一

いづれも増收でホ

上麦,安木浦鹽領卓舘哥記生夫 森端領事官書記生ツウエトコフ 夫、同次使舘附武官夫人、京城

に見る賑かさだったが、世界没

時から整谷が共七十三騎線財象ではから整谷が大台上三日午前別最を著に遡して二十三日午前別をおいるとは那名割割

北青の結核豫防

像院デーに北部智では自内各意師 北着】 廿六日から三日間の結核

奏づる開畓行進曲 |鏖乱||優別耶の道議補快選撃は

水興郡の憶岐、順寧兩面に

脚があらら、私はむしろこれをながら質励問題として趣多の難自分も大いに同感である、併し 來わもの

異常な謎ル博りで現在で「厚充淳方は居人無職時料二級徐龍女子シュ」な「東京」、「展域」、海内護南面服與里玄殿耐はないかと思っ、我様に「展域」、海内護南面服與里玄殿耐寒に関閉したらもつと及

の財職大学を去る二十二日邑内財一「漁川」伝播軍人分爵繁宗宮聯合

延吉職造會社 」『山牛島正一氏の独と 認可を出願

新語の受經」類語は廿一日から「附雌、夏に二十三日は事効所で復 [歴基] 待累の確実、京班及び水」かね巻季郷質を属し、左の話作を 錢

前便常習及 ▲脚葉計覧方法 一、二大事件殉

配不秋までには事業開始を見る 督局宛出顔中であるが観用あり

近側の株式組織なり目下税捐

間島運轉手

春川虺泉間

・貸付利用・・債券鞘取の一・・債券鞘取の一・

は出地順る硫曾 (延吉) 間 (所) 日大尉弑成 (所) 日大尉弑成 (所) 日大尉弑成 (所) 日本、関門郡 (所) 日本、関門郡 (所) 日本、関門郡

スルーモ 神場 は、 これの は、 これの

では、ハギレニ等品頭では、 情券投資成功法 ・情券投資成功法 ・情場を担当する。 ・には、四世の ・ 情券(福) (運) 京原出

はる

沖合を

の許す限り第大に扱ばれる筈で「ひとなり」というという。ので警察関係の建築許可も法令「内國院の警及状況を制度したと

面観典単山本英氏が寛政面層面 駿翔の利用、如と子の脳繁突跳に無な土地でありさきに都内面が 方面に大肌し半窓半面を動脈に吹大地上地でありさきに都内面が 方面に大肌し半窓半面を動脈に吹大地この地域は強行中の乱臭江。漁業遊館更圧の清電電学変を作動に開発しいものがあらう 部延久、肥料達の採取及び製造選絡なきを贈して影点具の製造 豚、茶架、漁獲物の製造加工等に 関期の利用、如以下の動勢突動 ついても詳細な計

を律する **晒任途中の大村満鐵副總裁** 

**將來を律するやらではいけなけないか、しかし現狀をもつ** 二港の前途を祝福 鹿角候関州の投擲を避ひ その他不穏文書多数を押収多人の

路サイベリヤ丸は一、二等船客二 サ丸の珍客

間省公民等が臨で實施した第一回 自動車運得手減級の合格者は二十 門」野便局では平当中屋東面

から、週話取扱ひを開始する、料金 は香川、増泉間一通話六十銭、呼出 を電話連諾協威に編入し六月一日 十一日早前十時から謝機或を懸げしたので同様格業生一間は来る三 は朱小地加速動館 立門通學校長山口動大の氏は大正 州和北老公

日間校文兄曹で永年帰版の労に 米湖二十年に建 近年謝恩式をも 

-T 

には閘門分面署長ハイラル領事部署 (延吉)

新行

柯

、又写二 でその後認宜の結果事實 一十日暗掲載の鬼家主芸

T

諸設備も改善する

**耐思、聞慶、尚州、** 

文那式の移り氣

はたして<br />
も方針を變更

は難色

は遺激

【大国】、時行信みを得くられて、十萬國の金額二十五萬國族込みと「麋」の加人は職寶とたり間壁祭

來月中旬創立總會

一世北後物自動中居入衛山」を

立器館を開く悪びとなった、耐し一量し再級の許確を変戦の手で意定・組織することに決定、八月中山断、壁も繋消したので真に全加入器に

参加業者七割を獲得して

・1-24-F-以
・1-2

につき協議の構成の意見

大邱教育界の功勞者金女史

とり合格

カ日業務顧問、有價融製取調べも一股。含を告げた

登浦工塲婦人見學團

初めて知る工業文化にただ感嘆

慶北義城郡に降る

□等 (卅三點) 金敬哲(卅三點) 山岡

成に至らず同道路は交通産業上重

隻で千八百尾の水揚け

おつぎ鰯群のご入來も近づき

郷民は豊漁な調

忠疫蔓延 大邱師範生

治療と

生し壁にその後六名の患者趣

湿血

Ħ

驅

今秋から貨車の特急を暗發

釜鐵で緩和の對策

**電差観、同九時半から及川校長の「額両」二十四日午前八時から** 鎮海高女保護者會

署長さん以下丸坊主

溢血を起す前の血素は血腫亢進

交四十歳以上の人で腹疾や横原文 の中上なきで五十歳市後の强力が 歴史等が報か引つり、しびれ事を あって後づて腰手も影響を出るましても深す ます、近上歌光師・報告せられてる 無緩痛の動産を貼るましても深す ます、近上歌光師・報告せられてる 無緩痛の動産を貼るましても深す ます、近上歌光師・報告せられてる 地にすが本世に東なるリウィテス・東京東天帝職地で報告せられてる 地に都を超せば忘れた標に治ってし す、人に接一家を観音をあら に (経述を超せば忘れた標に治ってし す、人に接一家を観音をあら まひます・郷監確が出慮してもませ す、人に接一家の事がとなった」とは大明 まひます・郷監確が出慮してもまます。 いたができるうな影響となった。 まひます・郷監確が出慮してもまます。 かに大明であるなな影響となった。 まひます・郷監確が出慮してもまます。 かに大明であるなな影響となった。 まひます・郷監確が出版を受けてあままな。 または第一と職話を必ずが楽しましても現ます。 かに大明であるなな影響となってよります。

にら は遠

☆無暗に高血壓を下ると危な

6 3

血壓亢進

して以来設村振興、軸方開設

が至首四十ミリーは百三十が至古

懸而貴來をお忘れにならぬことで

称の人の能態はれて居る動脈型

忠北参風官安銀宮氏並に長淵郡守【清州】金忠北知事は重返した則

た來らか症化硬 チマウリ痛經神 し讀熱を文本 ばれす療加て に方快く早外案

容態に注意が影響化 ます。 をないをなすこ 一般戦 野魔河、等かとは、一般など、 をはなり、 一般など、 一般

> 海 防衛第一

藚

の長端者の動脈は調査の結果十人 長壽者の動脈。温



、等に影響をより出めたが変換は転射感は気料料かても状して影響をす、無せらず繁光に落置水を服用 の感に整方に繋がれ、やがて画・種・の感がを得られま のには変形がありますから常に凝異水を服用し便画を を観光すると眺壁が確するにとや軽点が、 の場所を導られま が、やがて画・種・の感がを得られま の解れがありますから常に凝異水を服用し便画を を脱れがありますから常に様となるにとや のにはない。 を取れがありますから常に様となるにといる。 を取れがありますから常に様となるにといる。 を取れがありますから常に様となるにといる。 では、 ののにはないない。 ののでも関いたが、 ののにはないない。 ののでも関いたが、 ののにはないない。 ののでも関いたが、 のには、 ののでも関いたが、 ののでも関いたが、 のには、 ののでも関いたが、 ののでも関いたが、 ののでも関いたが、 ののでも関いたが、 ののでも関いたが、 ののでは、 ののでは、 ののでも関いたが、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでも、 ののでは、 ののでも、 ののでは、 ののでは のです、帯世紀の主義、東側、本館、等は下記のと光照能院に与ますから安心であります、中重もと解析してあるので来身のは全皇の歌や解析、次総を解析してあるので来身のは全皇のです。 帯世紀の主き

海貴來主効と薬價

中島の僭野者、邮色よく教師えてゐる人、四十中島の僭野者、邮路高きを養ふる人は徹野を滅るを政治を表している。

水館、東京中本部區類以町五三 香、河会洋行、展群東京四六一 香、河会洋行、展群東京四六一

代金引替は送援二十五銭を要。

勝の配成語であって、一時的に 一病の原因 | 熟版整件語ど、すっともりでもります、似に最も、強、突鹿の海医、震動態で、肉食、これ・一部の | 一病の原因 | 一家の原因、震動性の | 一家の原因、震動性の | 一家の原因、震動性の | 一家の原因、震動性の | 一家の原因、震動性の | 一家の原因、震動性の | 一家の原因、 | 一家の原因、

特殊海草、衛は来の北東

ンニット、態線系、ピタミン、カます、有機ロード、プローム、マ 質に置正なる有効成分を含んでゐ

一時的肥勢下降継等と同一配され、ルチーム、アミノ酸、繋であります

摩伽に御愛朋を一帯」よのであります、鹿島嶺として左の疾病治療に す





橋馬 谷越

心 崇 學 博 士 直 製

實効的であることが判りました。 食物そのものに含まれた各種の滋養成分を血や肉に 養品を掘ればそれで足りると考へられたものですが 變いたしました。! ヴィタミンが發見されて以來荣養に闘する觀念が一 同化吸收させるのが先決條件で、この方が著るしく つて、肉だ、卵だ、アミノ酸だ… 今日は、それよりも先づ食慾を吐んにし、日常 ―これまでは榮養が飲けたと言い と蛋白性の激

立證し、VB成分補給の必要を力設されて居ります。から、VVT、菜養狀態が一變して來る……』ことをが良くなり、菜養狀態が一變して來る……』ことを 最近の荣養學説によると『病弱者の大部分はヴィタ にヴィタミンB複合體を服用させると、胃腸の働き 因する――これに對し下素の二三倍から數倍も大量 ある日本人の築養減退は多くヴィタミン日缺乏に原 が鈍り、食物が充分消化されない、特に米食人種で ミンB複合體が缺乏して居る。そのため胃腸の働き

> 酵母があらゆる自然物中で最豐富なヴィタミンBの給源 の胚芽に含まれたヴィタミンB成分が醸造工程中、獨り 糠などからわざく〜掘っ出したものです。 ところが都合 この貴重な成分は穀類の胚芽に天然に含まれ、 従來は米 用してヴイタミンBを集めたのがエビオス錠です。 麥酒 でに酵母自體に吸着する作用があり、 この特殊作用を 利 のよいことには、麥酒會耐で使用する巨萬石の大麥、そ として尊重せられるのは當然であります。

長があるわけです。只、世上にある酵母又はヘーフ イタミンB劑が麥酒工業の副産的に出來るため、効れるのも以上の理由によります。しかもかく强力ヴ 新しい築養劑として、エビオス錠が圧んに利用せら B複合體の給源としては必ず活性ある エには色々の種類がありますが、 强力なヴィタミン 力に比べ、至つて廉價に提供し得ると言ふ大きな特

麥酒酵母でなければならないことです 酒會社で出來たか(二)新鮮にし て活性ある圏産品かどうかをお確 - これを選ぶには(一)どの麥

\*\*\*\*\*

に不可缺な成分を補給します。就中、胃腸の組織を丈夫ヱビオス錠はすべての病弱者、並びに榮養の缺けた人々

食の心病報の人、食事の 無理を育ふ児童など……毎食後数

という 在来の滋養剤のや

う補助します。――如何に滋養物を與への滋養成分を除さず血液中に同化するや ても胃腸を素通りするだけで身につかぬ

超随

BILLS

はなく、日常食物中

にしその働きを活潑にして左の四つの作用を併有します

になります。――他級した胃腸を引き緊果、食物は早く且つ良く消化されるやう ンと呼ばれるVB複合體が多質に含まれ、 ニーエビオス鍵には、実然促進ヴィタミ 錠のエビオス鍵は状態を一變させます。 し、消化液の分泌を埋んにする緯にして、その働き てして、その働き

> …と言ふとき、書だ貴重です。

帯 らさず排泄させるからです。 でに得させます。 て自然に、よく消化された健康便を獨り 一腸の働らきを良く

めるVB複合。體と各種酵素とが相協力になります。―――ឈ緩した胃腸を引き緊

して作用するからです。

「薬物としての変消酵母」

大阪市車 東京市日 エピス・アサモ・サツボロ・ユニオン麥酒鹽造元 本橋區本町二 医迷 飭 8) T T Ħ 株式會加 株式會 B āt 本 田田麥 邊邊 五兵衛三海株式 商商會

店店社

黎明の朝鮮に起

3

四分四十秒四)

四一米三一)を作つた由本定子、五千米日本新定錄 販技部に於て開始選手遂は晴れの伯林制綱を目指して

水原高農で

地方中堅青年講習會(四)

際オリンピック大會の紀元及

火の如き聲明浩と共に十五日午後

糖酸の結果、役成、コーチ棚とし

谷口陸生、佐々木吉蔵、矢澤茂(左)路 - 古岡隆徳、栃木佩多

タイアラブして創記パンフレット

健康朝鮮の輝しき日を來らせよ

ふから豫防デー

始まる

歌も一點を送したのみ、皆影

品店にあり 発養補給に

後に一波側を起されて四點を確は 派輪 生間く腹れを見せ八回塞二死

の出来祭えは消滅に続すべく、亦 牛振りで開を唱へた、この日波部

「回。表高類別編の快打をよくジャ

京城各所

映畵の會

代表選手

**☆コーチ** 神田芳夫、加賀一 郎、和田賀門、南州忠牛、稲井郎、和田賀門、南州忠牛、稲井

會計古田島思作《醫事青井節郎中野均一、住吉耕作。高野重護《總監督進谷蒂光《總務森田俊彦

十三名、男女選手四十六名器

台灣舞通過音の成績を中心に、廿

干二、四の闸日 アプとして二十一

一般競技増進と一日マラソン、

学連は十七日の競步最終複選を

四日午後六時から鬼之内ホテルに

衝委以前を明他

東京電話】今題、ルリンオリン

ツタ 里戦の情舞盛に 遠っ代表

進日本の威容

リンオリンピツク

派遣の陸上選

と畏き御沙汰

國境、護りの

勇士

VC

製物整部補関田勇氏の刑職・東京電話」故不安北道昌城

薬料御下腸の停湿なる御沙汰に對して今回畏き避りより祭

彼方の聖戦に臨む

部城景祭料室頭田伽所對岸頭地にて動物中去る四月廿五日を押した、四に同氏は右軽響 甸縣碑子窩子港碎人窩子珍方 政岡田警部補に無上の光榮

**発配せんとする情報に接し同 兆に出動し、徴伏小舎附近の寒腑障察部補は部下十餘名と** 

変好たものである

四名に重傷を負はせこれを聴 衝突頭強に抵抗する敵を機能 感せしめたるも、全身に五部 御戦力闘し、約五名を殪し 一丘に於て称六十名の匪骸と 猛烈な戦闘を開始した 简·66 村上正、清水亭 男、中村清、村此謙平

野菜一郎、阿部功、高田龍雄25段 長尾二郎、植野登、松

開創主男、鈴木房生 **福田時雄,今井哲夫,市原正生行何** 村上上、清水孝太郎、

姓、 左塞福 连、 左塞福 西田修平、 大万季 △女子

右コーチ中マラソン遵當の津田暗一ことしなつた

田正夫、大島鎌舌、戸上研之、 | 子として歌心努力するため右コー田正夫、大島鎌舌、戸上研之、 | 子として歌心努力するため右コー田正夫、大島鎌舌氏が選 チを鮮圧したので、扇部思手、佐 した、なほ代表後戦、選手は古六

イーチ推摩を決定

撤廢を陳情す 京電に區域の 一 
今度は麻浦の人々

京電射外線医型機器について、今一十五扇年(トーキー)最多の白面 る一方、京電に武都線がを訪問は、財政してい精通動館の影響さを暗所跡、京線道監督局に夫々陳懐子一子、石川安一、開局数子ら藝術人を の代表変質を選撃して廿五日京城一戦温と崔孝彦の舞踊のはか波漫光 歴は藤浦の住民は金之煥氏外玉名 した、京電器動は「同問題は属」部の夕に展開する機器である 山部服(トーキー)金剛山などの

輸送最高心臓である

監督官院その他開始方面と協議研 ら考慮はします、しかし私一人で めるわけではありませんから、

本町署からの話合により

町會は逐に延期

匹

**本職池所鮮の面目を遺憾なく施排**してある

渡部好投

醫專優勝

ム対一、密導昨年の警事なり登勝した 特に高間の守備陣は俊忠外の鮮か

先づ東京で廃大に く野館の U 0) 準備進

**今夏迄には元成するので封一ねてゐる、時期は八月頃で東京市」はじめ朝株江の遊後(無難)報進」好费に手も足も出なかつた、高商ッテを移動して臨終中であ「野旅客焼臭が鰯旅方面と抗働を重」脱抜を求めて朝鮮に闘する講演を「热霞はこの日も打撃不振で兼部のメラを移動して臨終中であ「野旅客焼臭が鰯旅方面と抗働を重」脱抜を求めて朝鮮に闘する講演を「热霞はこの日も打撃不振で兼部の** を撲滅 とよ

**すートーキー映画「勇鮮の貮」は完」タを開催する謝と且下東上中の懺。豫系解映」の勇蘇縣 故の名士の歓光明単の宣歌陣へ弾躍な髪を跳 切りを兼ね来まで大々館に勇鮮の と贈り見記罪雄相、丸山鶴吉氏、** 

型 町館明艦の運びとなつてゐたが本 対五日午後七時から間町集質所で 経をかいたバンフレットを作成、 | た場合は直ちに弾止める旨を申し 加して本町署属等係では司法係と 親したので責任者には一勝自務的 も群支へないが不職當におちいつ 町器では責任者を呼び割は開いて 中二、三の便途不明のものを復見 **吸海を調査した結果、町曽を買の** に町額を延期することに決した、 不備な點ありとして現役母では 問題の順館公開と大器し期間内 た、彼此は大いに憤慨し町頂 され影響のみ極事局に送られた 役員の一部は本町署に検

富江利貞、青地球費一の如何は部目されてゐる

## 全解にみなぎる

### 早く《千八百萬圓 一事景氣

局では鐵道用品の購入準備

| 間、釜山鐵、二直東司の根線武量、微級修業などで责金は記算するが、局用品の購入機商に変化を極めて京釜間中央線建設、正消異、水限(二、シ灣島線道等は纏の職能及び、八百度個に上る疾機工具、その他発酵能に選る解选展は審適局の 湖南線の欧良工事の外に京巻、水「早くも鑑道局では今年度透額二千 局用品の勝人準備に繁忙を極めて ゐる、階質品の主なものけ

注射を揺れなくし、含物などを 対し、目標染病媒介の細や鼠の腦 対し、目標染病媒介の細や鼠の腦 気候の戸外運動目光浴をする▲

傳染病は除デーの廿六日午

7

大将同志残る

本府-- 鐵道戰は廿六日へ延長

今夕開く

き、結婚十字頃、人生の幸福の三 無野止俊氏で映巌は愚髄のさくや

は十六日から廿九日まで左の日 「育主他の結核、群染病療防デ

府民館で

豫防講演

**惠長天學敏作氏、京塘朐衛生郡長** 映画の夕が弱かれる、講師は本所

術生謀長西龍三圭氏、京歌道衛生 後七時から府民雄大勝岸で講演と

京館遊響景部、各種子等

の鮮産品のほかデイゼル報取機及 ント百州萬笠百五十萬圓、セメ 炭州五萬雄二百五十萬圓、セメ 枕木の百世萬本二百卅萬圓、石

痰の機宜等をなし、南大門の商工・ 病の各衛生試験器で健康相談・略

蜒動諸四階で毎日午前九時から午 つたが目後のためドロンゲームと

ひ閻範閻の副目であるが、大半軒「後四時まで結核と衛生の脱野質を一なり、廿六日午後五時半から確頻 ・ 当職は十五日午後五時から殖餓っ 京城置業地帯リーケ頭の本所図鑑一コートで銀行、酢穀超速台職は雑 1トで學行、関軍とも大将組が獲一アウトで勝つ

第一日は二十三日午町十一時より神宮殿技郷に於て開始選手道は晴れの旧林制碑を目指してハチ伯林かと1日指すの佐上上最終が激光度、第十一回オリンピッタ大寛全日本陸上家 潮路 全地四一

銀コートで銀行、銀行軍シャト 道

京城消防陣

館に住んで生頃に事態かぬ成年 |振襲する、まして、これまで結土

果天に咆哮する青年の歌!

補く人々の苦鬱と努力がこゝ翳くに哀れてゐた明朝の賢才では~離

2

0

熱そ

の意氣

膨胀の色をほのめかしてゐた

の言葉に皆印されたか、則骸と

廃した卅四人の監民闘士の職は、 で説いた、諸く翻ついたやらに鳴

忠層牙山郡道陽面から選ばれた関

語一月からこしの記さとして我々は顔が下が の青年金三公式は體腦こそ小さい 思ひ更生への道に戦けずにはゐらその背後にひそむ若言朝鮮の姿を がにじんだといふのだ。今年廿七

戦級に送られるはずである。採用した、ニケ月間観音の  既報大明商業に誕生したチフスけ チフス檢鏡 大邱商業の

双火事件檢證 [六日]

新生物学、李四――〇金、新生物学、李四――〇金、







臨時輸送は

局員の水野大

十三日來臨時特念を躊躇連轉中で 上つたがこのほか豆釜間には四月 **送した||題時列車は四十五箇列車に キシーズン楽群した||観光線燈を輸** 新記錄

際になったもの、創業以来の脳時期の計畫だったものが定期列順同 この列車などは最初本當の臨時列 外登古じむに足らず ・ 本皇北京商人に教狂的教訓をうけった。 ・ 中心、 一般の歌音いよく 全点の 一般の歌音いよく 全点の 一般である。 「我の。 一般である。 「我のである。 「我のでなる。 「我のでなる。 「我のでなる。 「我のでなる。 「我のでなる。 「我のでなる。

いるから

報

キニテショタモツ サブラウ

ピョウ

トレヌヨシ

ドリ

シノマセラ アン

張爾奇子 B取引所傳導,啶長村上龍藏上上內科小兒科医院 電 本

豊富なお湯 km ステート 海と幽の眺め 海雲台溫泉 (金山郊外) 他 :2 :B

+

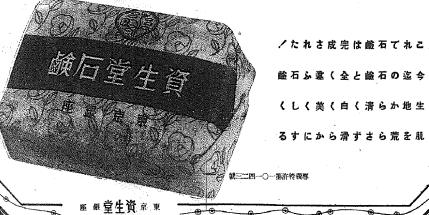
※ 京日案内 

女 事 万線 日本 報 書 曜 郷 音 で 米 音 曜 郷 音 で 米 音 曜 郷 音 で 本 音 曜 明 音 で 本 音 曜 明 音 で 本 音 曜 明 音 で 本 音 曜 明 音 で 本 音 曜 明 音 で 本 音 曜 明 音 で 本 音 曜 本 音 で 本 音 を さ を を 音 で 本 音 を を 音 で 本 音 を を 音 で 本 音 を を さ を さ を 音 で 本 音 を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を さ を さ を さ を さ を を さ を を さ を を さ を さ を さ を さ を を さ を さ を を さ を を さ を を さ を さ を さ を を さ を を さ を を さ を を さ を を

図心 公に (対用) 古の安全を第一の大学の表であります。 京城吉野町一ノル一覧を示され、一等 正普受る事であります。 正普受る事であります。 正普受る事であります。 一覧用の安全をは第一 一覧を大ルー

京城出張所太阪商船株式會社

キバング・リストピューロー 参山 釜山商船組 仁川 慶一田 組 



らの

信用質第 には

商島 圕

出帆

想も炙もあるものか せめてあの世の花嫁御

船と堤はへだたれど、終を引網ー

**22**大阪商船縣出帆

社會式株洒麥鮮朝

1川汽船城會社 田籍 田一種顕微線

二沿岸各方直行货物取放部(忠闰牙山郡) 無月大回避(忠闰牙山郡) 無月大回